

電線共同溝（C. C. Box）設計における積算システムでの補正係数の内部処理について

神奈川県県土整備局の積算システムでは、以下のとおり内部処理を行っております。

対象範囲：設計業務等標準積算基準書 第3編 土木設計業務 第2章 土木設計業務等標準歩掛 第8節 電線共同溝（C. C. Box）設計

12-1 電線共同溝(C.C.Box)予備設計

12-2 電線共同溝(C.C.Box)詳細設計

処理内容：地域による補正（%）は小数6位切捨てして小数5位とし、その他の補正係数を加味した補正係数は、小数3位を四捨五入して小数2位としています。

計算例：電線共同溝詳細（全体）設計計画

- a) 標準歩掛（直接人件費） : 1.5 人
- b) 設計延長 : 1,350 m（割増率 1.2）
- c) 予備設計成果の有無 : 無
- d) 地域による補正の有無 : 設計区間内の一部に地域補正あり
- e) 市街地以外・計画道路延長 : 770m

①地域による補正（%）

$$\text{対象地域の変化率} = \frac{e)}{1,350} \times \frac{b)}{(-15)} = -8.5555555\dots \approx -8.55555 \text{ (小数6位切捨て)} \\ \text{小数5位止め}$$

②補正係数

$$\text{補正係数} = 1.2 \times (1 + \frac{b) \text{の割増率}}{100}) \times \frac{①}{100} = 1.4573\dots \approx 1.46 \text{ (小数3位四捨五入)} \\ \text{2位止め}$$

※b)の「設計延長による補正」及び「予備設計成果がない場合の補正」がない場合も同様な端数処理を行っております。

※※端数処理は積算参考資料（計画・調査編）第1編 第1章 第2節 2-2（4）補正係数及び変化率を参照。

③補正後歩掛

$$\text{補正後歩掛} = 1.5 \times \frac{a)}{1} \times \frac{②}{1} = 2.190 \approx 2.190 \text{ (小数4位四捨五入)} \\ \text{3位止め}$$

※端数処理は積算参考資料（計画・調査編）第1編 第1章 第2節 2-2（1）数量を参照。

注）数値は架空のものです。